

研修プログラム

研修名	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修（2022 年度改訂版）
研修目的	・看護管理者が看護補助者の活用推進のために必要な知識や考え方を理解し、安全で効率的な業務実施体制整備に活用することができる。
研修目標	①看護補助者との協働において看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる ②効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる ③看護補助者の確保の方策と労働環境整備の方策が理解できる ④看護職及び看護補助者の教育体制の整備の方策が理解できる

講義（研修コンテンツまたは e ラーニングシステム）

章	単元／主な内容	講師（所属等）	時間
	オリエンテーション		
1	看護補助者の活用推進の背景	公益社団法人 日本看護協会	13 分
2	看護補助者の位置づけ <ul style="list-style-type: none"> 看護補助者の雇用・活用に関する法律 診療報酬における看護補助者に関する評価 看護補助者をとりまく状況 		18 分
3	看護補助者との協働に関する基本的な考え方 <ul style="list-style-type: none"> 看護チームにおける看護職の役割と責任 看護補助者の業務内容・業務範囲の考え方 		24 分
4	業務実施体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> 体制整備の目的と必要性 看護師の行う指示とは 業務実施体制の整備の方法 情報共有の方法 自施設の課題抽出および共有 小ワーク 		51 分
5	看護職への教育体制の整備		7 分
6	看護補助者の労働環境の整備及び確保等 <ul style="list-style-type: none"> モチベーションを維持するための体制の整備 安全に就業できる職場環境の整備 看護補助者の雇用形態と処遇 看護補助者の確保・定着の取り組み 自施設の課題抽出および共有 小ワーク 		43 分
7	看護補助者の育成・研修・評価 <ul style="list-style-type: none"> 研修の必要性和研修内容 研修の方法 評価方法 自施設の課題抽出および共有 小ワーク 		24 分

演習：120 分

下記に沿った内容で、各都道府県看護協会で実施する。

主な内容	
	演習の説明
8	看護補助者と協働のための体制整備に関する課題に対する対策案の作成 <ul style="list-style-type: none">看護補助者と協働のための体制整備に関する課題を講義 4～7 の中から一つ選び、グループで課題の共有および整理課題に対する対策案について、グループで PDCA サイクルの視点で作成対策案の共有

【備考】研修を修了した者には、研修修了証を交付する